

首都圏模試センター 入試講演会

**令和2年度 公立中高一貫校の
入試に向けて**

**岩佐教育研究所
岩佐 桂一**

令和元年度小学6年生について

- 少子化はいよいよ進行 出生108万9千8百人

小6 108万9千(前年108万7千)

少子高齢化

- 学習指導要領の改訂は移行措置期間に

新指導要領 小学校2020年度, 中学2021年度から

移行措置は 小・中2018年 高校は2019年4度から

大学入試改革の6期生

学習指導要領の改訂の目玉

アクティブラーニング, グローバル,
英語の授業を拡大, ICT教育

大学センター試験の改革

高校で「高校生のための学びの基礎診断」
大学が「大学入学共通テスト」

小・中学校 学習指導要領の改訂

☆ 授業は

小学校45分が1単位時間 年間35週

中学校50分が1単位時間 年間35週

高校は50分が1単位 年間35週

☆ AL授業への転換

☆ 英語教育の変化

小3から開始、小5では授業

授業とは、①教科書 ②要録への評定 ③教員免許

小5・6で600~700語 中学で1600~1800語

高校で1800~2500語

現行 中学1200語 高校1800語

読む、書く、聞く、話すへ

小学校卒業時に選べる「5つの進路」

小学生の「5つの進路の選択肢」

私立中高一貫校

国立大学附属中学校

公立中高一貫校

公立高校、私立高校
国立大学附属高校
ほか

選べる
公立中学校
(学校選択制)

住居で決まる
公立中学校
(従来型)

中学受験の準備をすることで、子供の進路の選択肢を広げられる

小学校

公立中高一貫校に合格する子どもはわずかか

2019年入試/公立中高一貫校の 入試(適性検査)状況 《※埼玉県》

●志願者	18,548名	(2,077名)
●受検者	17,830名	(2,039名)
●合格者	3,200名	(一次875名) (二次739名)
●不合格者	14,630名	(1,164名)

東京都 在籍の変化と私立中学校への進学

平成30年度公立小学校6年生卒業 9万4580人

公立中学校入学者 7万3931人

都立1370人 九段160人

約2万650人が公立以外 全都平均20.1%

都内私立中学 約1万6953人
都外国・私立中学 1423人
国・都・区立 約1983人

令和元年度

小学校6年生 95,988人

私立進学者が多い区

①港45.5% ②文京43.4% ③中央43.1% ④目黒39.8%
⑤渋谷36.2% ⑥千代田36.0% ⑦世田谷35.7% 大田21.0%

都立進学者が多い区・市

①三鷹3.0% ②調布2.9% ③立川2.9% ④武蔵野2.8% など

公立一貫校入試の入試

- **適性検査A** 図・表・グラフ・会話文などを読み取り、自分の言葉で説明したい、課題を解決したいする総合的な問題
- **適性検査B** 数理的な内容が中心。情報の整理し、筋道を立てて思考したい説明したいする総合的な問題
- **適性検査C** 九段・三鷹・埼玉 D 以外
文章を読み取ったし自分の考えを論理的に表現するなどの総合問題 C350 D450文字

平成31年度の都立一貫校の現状

・ 白鷗 一般枠 ABD型

受験895人 合格134人 男5.8倍 女7.6倍

受験生の減少傾向もレベルは上昇

・ 両国 ABD型

受験783 合格120人 6.5 女6.6倍

受験生の増加傾向、レベルは上昇

・ 大泉 ABD型

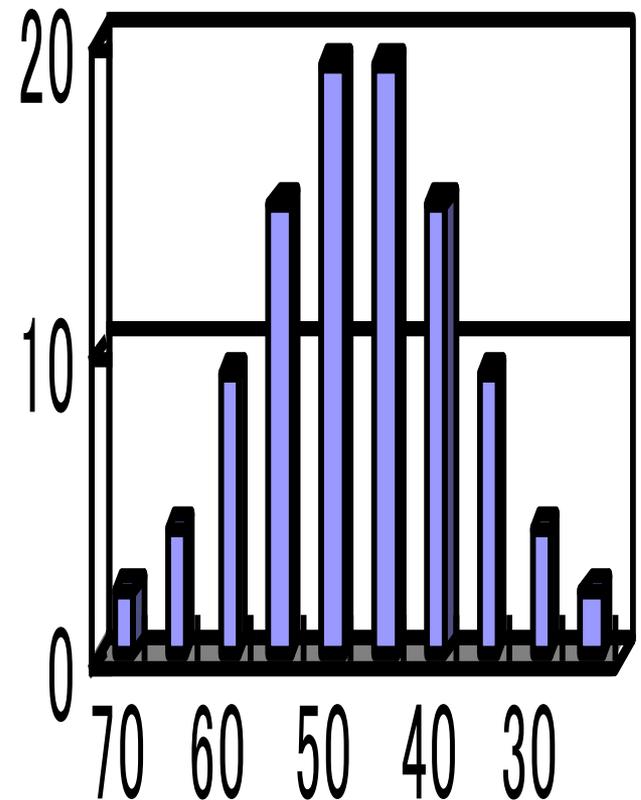
受験730人 合格120人 男6.062倍 女6.2倍

受験生、レベルは安定

偏差値の分布と意味づけ

- 偏差値は相対評価

70以上	2.3パーセント
65~69	4.4パーセント
60~64	9.2パーセント
55~59	15.0パーセント
50~54	19.1パーセント
45~49	19.1パーセント
40~44	15.0パーセント
35~39	9.2パーセント
30~34	4.4パーセント
30未満	2.3パーセント



偏差値とは？

- 相対評価の意味と偏差値の算定

$$\text{偏差値} = (\text{個人の得点} - \text{平均値}) \times 10 \div \text{標準偏差} + 50$$

偏差値の効果

母集団の中の位置づけ
同じ問題で同じ条件で

得意度と不得意度の数値化
教科間の比較

成績の進捗状況の把握
前回との比較

避けたいこと

違う種類のテストとの
対比

合否判定での
一喜一憂

決め付けやあきらめ

思考コードとは？

変換 操作	全体 関係	変容 3	A3	B3	C3
複雑 操作	カテゴライズ	複雑 2	A2	B2	C2
手順 操作	単純 関係	単純 1	A1	B1	C1
(数)	(言語)		A 知識・理解思考	B 論理的思考	C 創造的思考
			知識・理解	応用・論理	批判・創造

変換 操作	全体 関係	変容 3	ザビエルがしたこととして正しい選択肢をすべて選び年代の古い順に並べなさい	キリスト教の日本伝来は、当時の日本にどのような影響を及ぼしたか、200字以内で説明なさい	もし、あなたが、ザビエルのように知らない土地に行って、その土地の人々に何かを広めようとする場合、どのようなことをしますか。600字以内答えなさい。
複雑 操作	カテゴリズ	複雑 2	ザビエルがしたこととして正しい選択肢をすべて選びなさい	キリスト教を容認した大名を一人あげ、この大名が行ったこと、その目的を100字以内で説明しなさい	もし、あなたがザビエルだとしたら、布教のために何をしますか。具体的な根拠と共に400字以内で説明しなさい。
手順 操作	単純 関係	単純 1	(ザビエルの写真を見て) この人物の名前を答えなさい？	ザビエルが日本に来た目的は何ですか？50字以内で書きなさい	もし、あなたが、ザビエルの布教活動をサポートするとしたら、ザビエルに対してどのようなサポートをしますか。200字以内で説明しなさい。
(数)	(言語)		A 知識・理解思考	B 論理的思考	C 創造的思考
			知識・理解	応用・論理	批判・創造

国・公立一貫校入試の注意事項

- **入試は 適性検査型、教科横断方式**
- **報告書(調査書)を提出する**
- **適性検査・(面接)・報告書の区組み合わせによる選抜**
- **東京2/3 埼玉1/11(大宮国際は1/12)に適性検査**
- **繰り上げ合格あり 電話による**

令和2年度入試 私立中学併願受験の勧め

入試日程は

埼玉 1月10日から

東京 2月1日から

適性検査型採用校は

資質や総合力を評価

不利にはならない

2科・4科・英語型受験には

特別な対策が必要

公立一貫は

東京11校、埼玉3校、千葉3校

令和2年度入試 私立中学の動向 東京

増加する適性検査型入試 東京

- ・ 足立、京華、京華女子、麴町学園、聖学院、日大豊山女子
桜丘、上野学園、駒込、成立学園、帝京、安田学園、他
- ・ 思考力検査 聖学院、東京成徳 桜丘
- ・ PISA型 佼成学園女子、東京女子学園
- ・ 思考力型 十文字、かえつ有明、工学院大、淑徳巣鴨
- ・ ポテンシャル 中村
- ・ プレゼンテーション 大妻多摩、東京純心女子

埼玉でも適性検査型は増加

- ・ 浦和実業学園、国際学院、埼玉平成、昌平、西武学園文理
、聖望学園、東京成徳深谷、本庄第一、本庄東、他
- ・ 標準的学力重視型 城西川越
- ・ みらい力・まなび力
- ・ 探求 開智未来
- ・ 総合理科 東京農大第三

私立中の31年度入試から

適性検査型入試の受験者と合格者の一例から

		募集	応募	受験	合格	受験日
桜丘	適性	若干	39	36	32	2/1
京華	適性	20	22	22	18	2/1
京華女子	適性	15	44	43	39	2/1
上野学園	S日程	若干	118	114	103	2/1
駒込	適性	若干	159	157	118	2/1
東洋大京北	思考・表現	10	66	44	4	2/4
浦和実業	適性①	10	283	280	163	1/10
西武文理	適性	15	305	294	250	1/19

埼玉1/10～ 千葉1/20～ 実施校あり

大学入試改革の日程等

1 高校・大学教育と大学入試の一体改革

27年に中教審答申、その後、文部科学省から通知

令和3年度(現高校2年生) から大学入試改革

3年度学習指導要領改訂移行期へ 高校は4年

5年後には、新たな展開が

・アドミッションポリシーに基づき、多様な能力を多元的に評価する個別選抜への転換

思考力・判断力・表現力を重視

アクティブラーニング、IBの薦め

教科型・合教科・総合型のテスト

記述式・CBT方式の検討

大学入試改革の内容 1

知識・技能の習得は前提

知識・技能

思考力・判断力・表現力

主体性・多様性・協働性

アクティブラーニングへの転換

大学入試改革の内容2

各大学の**個別選抜**

大学入学共通テストに加え

小論文・面接・集団討論・プレゼンテーション・調査書・活動報告書・その他を活用

英検・トッフルなどの資格も

大学入試改革の内容3

口頭試問も必須化

各大学の個別選抜

大学入学共通テストに加え

一般⇒一般選抜

AO入試⇒総合型選抜

推薦入試⇒学校推薦型入試

小論文・面接・集団討論・プレゼンテーション・調査書・活動報告書・その他を活用

中学入試とは

もともと **知識・理解・思考・記述・分析**の5つの力の検証

何より重要なことは **知識・理解**
不易と流行を見極めること

加えて **プレゼン能力・協働性**
の育成も

首都圏模試 入試講演会

令和2年度 中高一貫校の入試の現状 《11月23日》

ご清聴ありがとうございました

岩佐教育研究所 岩佐桂一